社会医療法人みゆき会　みゆき会病院

地域医療連携室だより

みゆき会病院　地域医療連携室　　TEL023-672-8282 / FAX023-673-2561(直通)　第 19 号
2025 年 1 月発行

令和７年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今年も入退院支援、医療福祉相談のさらなる充実と地域連携を進めて参ります。今回のたよりの内容は、新年のご挨拶、２階西病棟のご紹介、平日退院時会計開始、転院紹介件数のご報告となっております。

新年のご挨拶

みゆき会病院　病院長
安藤　常浩

新年、明けましておめでとうございます。
先生方、関係各所の皆様におかれましては、常日頃より当院の連携室を通じて患者様のご紹介、施設入所調整等ご尽力賜りまして、誠にありがとうございます。

久しぶりに雪の正月となりました。みゆき会病院からは蔵王連邦の雄大な景色を見ることができます。いつもは雪雲に覆われていますが、時に晴れると山々が真っ白に神々しく輝く姿を見せています。雪化粧とも言えるでしょうが、近年山頂付近ではアオモリトドマツが枯れ果て、先日までは立ち枯れた木々によって樹氷原地帯が緑の中にぼんやりと白禿げたような残念な姿を見せていました。今ではかつての勇壮なモンスター達は消え去っていることと思われます。

みゆき会病院は上山市を中心として、山形大学病院以南から南陽市付近までの地域を支える、無くてはならない医療福祉インフラであると自負しております。各世代への『専門的医療サービス』とニーズに即した『高度な介護サービス』によって地域の持続的な発展を支えることをみゆき会の理念として日々従事しております。開業医の先生方やみゆきの丘を含め多くの老人保健施設、介護福祉施設の皆様と連携させていただき、いわゆる国の政策である地域包括ケアを強く推進しています。ご存知のように当院は急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリ病棟、療養病棟からなるいわゆるケアミックス型の病院です。よって若い方の急性期疾患、外傷等から慢性期のリハビリ、緩和医療やお看取りも含めた終末期も含めて、地域のニーズに即した幅広い対応をさせていただいております。また、救急告示病院として日夜救急車の受け入れを行なっており、現状で上山市の救急出動台数の約 25%程度対応しておりますが、今後の目標として 30%程度まで貢献したいと考えています。今年は 2025 年ですが、2025 年問題といって団塊の世代がすべて超高齢者となり、医療福祉ニーズが一層高まることが危惧されてきました。超高齢社会が進行しているわけですが、山形の高齢化は全国のおおよそ 10 年先を進んでいると言われており、我々はすでにその対応にあたっている事と存じます。人口減もあいまって今後、県内では医療福祉機関の再編や機能の集約化の方向に動かざるをえないと想定されます。さらには 2030 年問題と言われる人材不足の懸念があります。特にサービス業、医療福祉業種への影響が大きいとされています。今後施設が存続するためには、病院機能としても職場としても、患者様、職員を惹きつける個性と魅力をいかにして創り上げるかがカギとなってくると思われます。当院の特徴として、山形脊椎センターが挙げられます。武井理事長、嶋村センター長を中心に、昨年 4 月から千葉部長をお迎えし、拡大手術から内視鏡手術まで脊椎のあらゆる疾患に対して多様なアプローチで積極的な治療を行なっています。山形大学整形外科医局、各病院、クリニックと連携し、隣県からも患者様が診療を求めて来てくださっています。麻酔科医をはじめ、循環器、呼吸器科、消化器科、糖尿病の専門医が常勤でおり、手術のサポート体制も整っています。しかしながら、病床数が 183 床と限りがありますので、山形市を中心とする病院、施設とは今後ますます強く連携をお願いして、病院機能を高めていきたいと存じます。

昨年から連携室強化ということで連携室の増員等行なってまいりました。今後ますます、皆様の施設等との連携を深めていくことが重要かつ必須と考えます。今後更に顔の見える関係性を構築できればと考えます。ご挨拶に伺ったり、協議会等でお会いした際はお声を掛けさせていただきたいと存じますので、その際はどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年も、皆様のご高配を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

２階西病棟（一般急性期病棟）のご紹介

２階西病棟　病棟師長
看護部　副部長　杉本恵美子

私が所属する2階西病棟は、一般病棟としての緊急入院や、整形外科手術を目的とする患者の受け入れが中心です。県内各地から当院での手術を希望する患者さんが増加しています。その中でも、内視鏡での手術は傷が小さく痛みが少ないため、入院期間が比較的短いのが特徴です。そのため、短期間での関りが大切になります。入退院支援室が新設され、入院前の情報がカルテに詳細にまとめられ、それをもとに個別性のある看護を行うことが可能になりました。さらに病棟では、患者さんによって痛みやしびれなどの症状の違いや、手術や突然の入院の不安などにタイムリーに看護が提供できるよう、情報共有のためのカンファレンスを毎日実施し、よりよい療養生活への支援をしています。

20 代の看護師が多く活躍している病棟です。
経験豊かな先輩看護師とともに、お互いの意見を尊重しながら業務改善を行っています。
患者さんに最良の看護を提供するため、看護師自身が健康で、元気に働き続けられる職場環境作りに取り組んでいます。

平日退院時会計開始のお知らせについて

みゆき会病院
管理部部長　吉野修一郎

当院では、令和6年 10 月より平日退院時会計を開始いたしました。入院費の請求書については、一か月ごと患者様のご自宅に郵送しておりますが、退院時に入院費用を支払えないかという患者様の声に応えて、退院時に入院費の請求書をお渡しすることで即日会計ができるようになりました。「入院費用はどれぐらいかかるだろうか」といった不安をお持ちの患者様にとっては、入院費の金額がわからず心配なままご自宅に戻られるといったことがなくなります。また、遠方にお住まいの患者様にとっては、後日支払いの煩わしさが解消されます。クレジットカードでの支払いも可能ですので、ぜひご利用ください。ただ、退院時まで精算できないものもあり、場合によっては後日追加請求が発生することがあります。その際は、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
ご不明な点があれば、お気軽に病院1階の受付会計窓口へお声がけください。

「令和６年度 紹介患者数報告」

令和６年度１１月までのご紹介件数をご報告させていただきます。ご紹介いただいた患者様は、早期に院内で協議しスムーズにお受入ができるよう対応させていただきます。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

病院・施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計紹介数
山形大学医学部付属病院	10	16	10	11	14	7	10	10	0	0	0	0	88
山形市立病院済生館	7	15	3	10	12	3	4	7	0	0	0	0	61
山形県立中央病院	0	3	3	4	1	1	2	3	0	0	0	0	17
山形済生病院	1	5	2	0	1	1	2	0	0	0	0	0	12
東北中央病院	0	2	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	6
至誠堂総合病院	0	0	1	4	0	1	1	0	0	0	0	0	7
新庄病院	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
山形徳洲会病院	0	0	0	1	2	0	2	3	0	0	0	0	8
秋田労災病院	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
吉岡病院	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
聖路加国際病院	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
東北薬科大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
北村山公立病院	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
みやぎ県南中核病院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
訪問診療クリニックやまがた	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
小白川至誠堂病院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
新庄徳洲会病院	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
合計紹介件数	21	43	20	32	34	13	23	25	0	0	0	0	211

フードドライブの開催について

昨年 12 月に４回目の院内フードドライブを開催しました。
院内職員から寄贈された食品を 12 月１３日(金)にかみのやまこども食堂「かえる家」さんへお届けしました。「かえる家」さんは、上山市内の浄光寺さんが発足されたこども食堂です。今後も地域貢献の一つとして継続開催して参ります。

かみのやまこども食堂
かえる家

外来予約及び転院紹介について

整形外科の手術希望での外来受診予約もこちらをご利用ください。

● 外来予約

医事課へ電話かFAXでご紹介ください。ご紹介いただいた患者様は、お待たせすることなく診療科へご案内いたします。

外来予約申込書は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023−672−8282　FAX:023−673−1523

https://www.miyuki.or.jp/hp/institutions-hp/214

● 転院予約

急性期治療後のリハビリや療養目的等の患者様のご紹介は、入退院支援室までご連絡ください。

転院依頼票は、当院ホームページよりダウンロードしていただけます。

TEL:023−672−8282　FAX:023−673−2561

https://www.miyuki.or.jp/hp/institutions-hp/136

地域医療連携室のご紹介

地域医療連携室は、医事課職員１名、看護師４名、医療ソーシャルワーカー５名で担当しております。入退院支援室と医療福祉相談室のスタッフが同室で業務を行っており、細やかな情報共有が可能となり部署内の連携を図りながら多職種協働で業務展開しております。

◆主な業務内容：病診連携による外来予約、病病連携による転院相談・調整及び退院調整
◆外来受診のサポートや自宅・施設へ安心して退院していただけるよう関係機関との連携を図ってまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

＜地域医療連携室スタッフ＞

- 医　事：川村こゆき
- 看護師：山賀洋美、二瓶美佐子
  島貫希望、須貝淳子
- 医療ソーシャルワーカー：赤城教之、花澤辰之、
  金沢旬一、芦野世莉佳、長谷部久美